

会報

ささえあい



第3号

07. 2. 15

ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟 【URL <http://www2.plala.or.jp/sasaeai/>】

発行所 生協本部事務局 〒951-8065 新潟市東掘通 2-481

TEL : 025-225-9425 / FAX : 025-224-8825 / メール : sasaeai@cpost.plala.or.jp

「ささえあい まちの駅 近江」オープン

(本誌 2 頁参照)



ささえあいまつり (06/11)

「地域住民、社会福祉を目的とする事業を経営する者及び社会福祉に関する活動を行う者は、相互に協力し、福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるように、地域福祉の推進に努めなければならない。」

～社会福祉法第4条（地域福祉の推進）より（平成12年全面改正）

「ささえあい まちの駅 近江」オープン

昨年（2006年）11月11日、「ささえあい まちの駅 近江」がオープンしました。

皆さんご存知の「道の駅」は乗用車で利用しますが、「まちの駅」は、地域の住民の方々に徒歩で立ち寄っていただく地域の交流広場です。全国各地でさまざまな試みが展開されていますが、「まちの駅 近江」もその仲間に入れていただき、次のような目的で営業しています。

いつでも、どなたでもお気軽にお越しください。

① 地域情報発信の場

〒950-0973 新潟市上近江 1-5-13

② 高齢者の集いの場

TEL 025-210-7870

③ こだわり健康食材販売

営業時間は、毎日 10 時～16 時（3 月まで冬時間）

④ 喫茶・軽食コーナー

（4 月から、10 時～17 時）

⑤ 趣味手作り販売

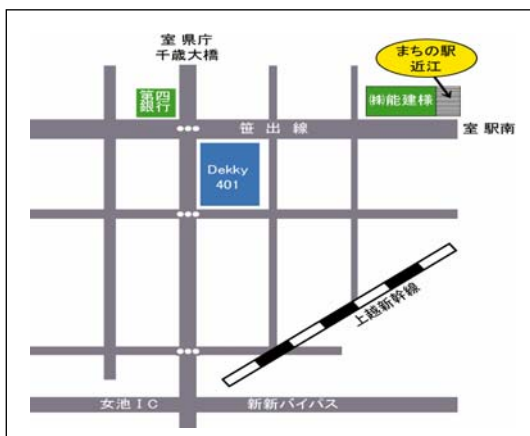
⑥ 趣味の教室、各イベント会場



◎ まちの駅・駅長の佐藤敏之さん

「こだわりの天日干し魚（寺泊産）や岩船産コシヒカリ、阿賀のチンゲン菜、味噌・塩・醤油などの手作り郷土食から佐渡の裂き織り（さっこり三宮）、焼き物（福生窯）など多彩な良品をそろえ、喫茶コーナーには手作りケーキセットもあります。展示・即売会やイベントルームとしても可です。」

「3名の駅員と、皆さんのお越しをお待ちしています。」



催しのお知らせ

★ クラシックジャズ スペシャル ライブ ～ ささえあい生協創立 1 周年記念イベント

後藤雅弘（クラリネット・サクソ）、小林真人（ウッドベース）、阿部寛（アコースティックギター）

と き：2月24日（土）14時～16時（受付：12時半～）

ところ：「ささえあい まちの駅 近江」（新潟市上近江 1-5-13、TEL 025-210-7870）

料 金：2,000 円（ワンドリンク・おつまみ付き） 先着 50 名、予約受付中（TEL 025-283-4982）

◎ 同封の案内チラシをご覧ください。

組合員・住民のため、よりよいサービスの向上をめざして！

仕事おこし事業部「ワーカーズまごの手」は変わります

「合同会社(LLC)ささえあいコープ企画」誕生（2006年12月25日）

ささえあい生協の事業・活動は、生協法の定めにより、生協の組合員限定のサービスしか行うことができないので、広く一般住民向けのサービスも展開するため、ワーカーズまごの手の協力会社として合同会社「ささえあいコープ企画」を設立しました。

引き続き、組合員の皆様もお気軽にご利用ください。

☆ ささえあい保険事業部

各種の保険について、ご相談・ご利用ください。

(イ) 共済

(ロ) 東京海上アフラック代理店（2007年3月認可予定）

☆ 生活支援サービス まごの手

(イ) 介護保険外生活支援サービス、パソコン支援サービス

（支援サービス専用無料電話設置 フリーダイヤル：0120-970-116）



パソコン教室



居宅介護

(ロ) ささえあい〈仕事おこし〉事業団 いきいき倶楽部

登録業務受付開始（現在25名）



生活営繕サービス

「ワーカーズまごの手」、「ささえあいコープ企画」の連絡先は下記のとおりです。

〒950-0973 新潟市上近江3-36-34 Tel.025-283-4982

◎同封の案内チラシをご覧ください。

組合員の交流、生きがい事業・活動にご参加を！

生きがい事業部

2007 年度事業・活動の予定

- 5月 総会&懇親会
- 6月 青葉を訪ねて（小旅行）
- 8月 夏休み 子ども塾（2泊3日、子ども50名規模）
- 9月 紅葉狩り（小旅行）
- 11月 ささえあいまつり（展示即売会、組合員交流会）

☆以上のほかに、月2回「太極拳教室」を開催します。受講者募集中！ 会費：1回500円程度
詳細については、本部（事務局）にお問い合わせください。以上の計画は予定ですので、変更の際はお許しください。

緊急！ 参加者募集！
「手作り味噌教室」
先着10名（締め切り：2/26）

- ★ 有機農業推進法が成立しました（昨年12月）が、長年、安全・安心の農業づくりを進めている長津正男さん（新潟県有機稲作ねつとわあく代表）のご好意で、毎年行われている「味噌手作り」に参加できることになりました！

と き：3月3日（土）10:00～13:00

と ころ：長津正男さん宅

（旧巻町竹野町 1655-2）

参加費：大人500円、小人300円、

材料費：味噌5kg（3,000円）から

持ち物：エプロン、三角巾、入れ物（袋など）、昼食用おにぎり

（味噌汁・漬物などサービス）

申込先：ささえあい生協事務局

（高見：TEL025-225-9425）、

締め切り：2/26の午後5時まで

ささえあい
《地域のしゃべり場・茶の間》

♪ “しゃべり場・とやの”

（南地区鳥屋野公民館3F 講座室）

毎月第1日曜日 13:30～15:30

参加費：無 料

♪ “地域コミュニティ・沼垂の茶の間”

（東地区沼垂公民館3F）

毎月第3火曜日 11:00～15:00

参加費：300円

♪ “地域コミュニティ・いしづえの茶の間”

（クロスバルにいがた）

毎月第3日曜日 11:00～15:00

参加費：300円

♪ “女池の茶の間”

（女池ひまわりクラブ/女池5-2-46）

毎月第2・4金曜日（祭日は休み）

11:00～15:00 参加費：300円

☆ 連絡先：TEL:025-281-4104（佐藤）

※「女池の茶の間」は、都合により3月一杯で終了します。ご利用ありがとうございました。

ささえあい生協の新年度（平成19年度）事業 新展開！！

あなたも支え合い事業に参加して、一緒に生きがいを感じませんか？

ただ今、協力していただく組合員を募集しています（年齢不問）。

◇詳細について、説明会でご説明しますのでお集まりください。（一番下に記載）

プログラム	ご利用者	ご利用料金	サービスの内容
ささえ愛ヘルプ	組合員	1時間 1,000円 半日 3,000円 1日 5,000円	☆ 介護保険適用外の介護全般に関する支援 (ヘルパー2級以上の有資格者) ◎身体介護、外出支援、旅行支援、その他のご相談に応じます
ささえ愛まごの手	組合員 一般の方	1時間 1,000円～ (材料費は別途)	☆ 生活全般に関する支援（資格不問） ◎買い物、調理、洗濯、掃除、片付け、庭の手入れ、大掃除、その他ご相談に応じます
ささえ愛ウィット	組合員	組合員特別価格	☆介護用品、衣料、寝具などのお届け販売します。 下記参照（※）
ささえ愛相談	組合員	有 料	法律・税務相談（弁護士・税理士）
		有 料	医療・健康相談（医師・保健師など）
		有 料	悩みごと相談（カウンセラーなど）
		無 料	介護相談（ケアマネジャーなど）
		無 料	高齢者何でも相談（社会福祉士など）

（※） 取り扱い商品・サービス：

- ①日用衣料品、介護用品など、②理容・美容の訪問お手入れ、③お茶（配達可）、④はり・きゅう（医師の同意書で保険適用可。訪問診療もします）

ささえあい生協 新事業 説明会

と き：3月10日(土) 午後6：30～8：00

ところ：新潟市・総合福祉会館「407号室」

(新潟市八千代1-3-1、TEL 025-248-7161)

お問い合わせ： 神保 (TEL 090-3067-4878)

◎同封のチラシをご覧ください。

<最近の情報から>

一人暮らしのおじいちゃん、近所と交流なし 24%

近所づきあいがなく相談相手もないなど、お年寄りの「孤立化」が、一人暮らしの男性に際だっていることが、高齢者を対象とした内閣府の意識調査からわかった。「会社人間だった男性が退職後、地域になじめずに孤立化していることがうかがえる」と内閣府は分析している。

調査では、65歳以上の男女を、一人暮らし世帯、夫婦2人だけの世帯、世帯形態を問わない「一般世帯」に分類。全国から世帯ごとに1500人を抽出して今年1月に面接し、計2756人から回答を得た。

日常生活での心配事が「ある」「多少ある」と答えた人は、一人暮らし世帯で63%、夫婦のみで62%、一般58%。内容はいずれの世帯でも「自分が病気がち、介護が必要」が最も多かった。将来に不安を感じる人は、一人暮らし69%、夫婦73%、一般65%と、各世帯でさらに多かった。

心配事や悩み事の相談相手がない人は、一人暮らしの男性が17%。一人暮らしの女性(4%)や、他の世帯の人がいずれも1ケタ台だったのに比べ、突出して多かった。

近所づきあいがいない人も、他の世帯の人はいずれも1ケタ台だったが、一人暮らしの男性は24%。親しい友人はいない(41%)、老人クラブや自治会などグループに所属していない(48%)という人の割合も、ほかより高かった。(朝日 2006年11月25日)



老後に夫と暮らす妻 死ぬ確率2倍

愛媛県総合保健協会の藤本弘一郎医長の調査(高齢者3100人)。75~84歳の女性の死亡確率は、夫がいる方がいない場合に比べて2.02倍高く、同年代の男性では妻がいる場合、いない場合に比べて0.46倍に下がった。60~74歳でも同様の傾向が見られた。(朝日新聞・07/1/29)

「ヌレ落ち葉」という語もあったが、夫の依存が妻に負担となることから夫の生活力の向上が不可欠ですね!

男性介護者「炊事に苦労」4割超

立命館大学男性介護研究会と日本生協連医療部会の調査(30~90代の全国の男性介護者295人)。

家事で困っていることは、炊事で4割以上、次いで裁縫、掃除、買い物など。その他、近所付き合いも不得手で、4割があいさつ程度&ほとんど付き合い無し。(朝日新聞・07/1/20)

---活躍する組合員たち---

☆佐藤忠治さん(58・上越市):平成の合併をキッカケに各地に作られた「地域自治組織」の中でも、上越市の「地域協議会」は全国で唯一「準公選制」を採用しています。佐藤さんは、旧大潟町の大潟区地域協議会(18人)の委員に選挙で選ばれ、月1回開催される協議会に職場の年休を使って出席し、地域の政策や事業についてさまざまな提案をしたり議論を深めたりと、大活躍されています。(朝日新聞・06/12/25)

☆諸橋潔さん(66・新潟市):新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」が主催する連続講座「退職後の男性の生き方・生きがい」に、第1回(1月27日)の講師として「仕事を離れたとき、あなたはどのように生きていきますか?」と題して講演されました。

諸橋さんは、ナチュラルサロン山のともだち主宰、新潟県自然・環境保全連絡協議会会長のほか、障害者支援ボランティアなど多彩な市民活動家で、ささえあい生協設立発起人の1人です。

小規模多機能

第2の拠点

「ささえ愛きたかみ」創設へ！

ささえあい生協 福祉事業部より

組合員のみなさん

「ささえ愛あわやま」に続く第二の「小規模多機能型居宅介護事業所」(「ささえ愛 きたかみ」一仮称、旧新津市)設立に向け、新潟市へ「意向調査書」を提出しました。意向調査とは言っても設立の理念、予算、施設など「本番」さながらの「計画書」であり、2時間にわたる書類精査を受けました。

予算総額1,898万円

事業予算の総額は約1,898万円。内訳は、自己資金200万円、借入金(予定)800万円、市(国)からの改装費補助898万円などです。

設立成功のために 組合員の拡大と増資を！

まず、

- ① すべての組合員のみなさんに、組合員の拡大と増資の呼びかけをします。
(目標：5,000円×400人分=200万円)～申込書(加入&増資)など同封。

つぎに、

- ② 旧新津市の住民のみなさんへ「小規模」事業の意義を訴え、組合加入(出資)をお願いします。

さらに、

- ③ この事業所で働く予定の方も利用者も、ともにささえあい生協の組合員になって1口(5,000円)以上の出資をしていただくようお願いいたします。

①～③により、ささえあい生協と地域住民による地域福祉づくりを、責任持って推進していきましょう。第二の事業所立ち上げ成功のために、組合員各位のみなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

今後の予定

- ～4月 ヒアリング・助言指導
- ～7月 事前協議
申請書類提出・指定
- 8・9月 改装・開設準備
- 10月 オープン(予定)

スタッフ大募集

「ささえ愛きたかみ」(仮)立ち上げにあたり、スタッフを大募集します。経験・資格・性別・年齢を問いません。お問い合わせは本部事務局まで。

2006年11月19日

「ささえあい祭りで こんにちは」 約100名の参加で大盛況！

はじめての企画でしたが、組合員のほか市民の参加で会場（メルパルク新潟）は賑わいました。

黒岩理事長の講話と太極拳指導のあと、会場を移して「福祉・生きがい・仕事おこし」の各コーナー、保健師による健康相談、衣料品など即売コーナーや飲食しながら名刺交換やら懇談など…。最後の福引による賞品当てタイムでは、岩船産コシヒカリ（新米）、越の寒梅、ワインや干物セットなど、たくさんの景品をめぐって大いに盛り上がりました。

参加者の皆さん、たいへんありがとうございました。準備スタッフの皆さん、お疲れさまでした。なお若干の余剰金が出ましたが、会報の発行経費などささえあい生協の事業費に回すことにしますので、ご了承ください。



《組合員募集中》

私たちは皆、住み慣れた地域でいつまでも自分らしくいきいきと暮らしていきたい、と願っています。その願いを実現するためささえあい生協は、県内各地で人々と共に福祉・生きがい・仕事おこしを事業の3本柱とし、営利ではなく社会貢献を、競争ではなく共生、を目指します。一緒に活動しませんか？

多くの方の加入をお待ちしています。どなたでも加入できますが、加入するには、①加入申込書を提出し、②出資金1口以上出資する（一口5,000円）、が必要です。お申し込み、お問い合わせは、本部事務局までご連絡ください。

（連絡先は、本誌の表紙タイトル掲載の住所・電話番号に）

◎同封のパンフレットをご覧ください。

＜ささえあい生協および理事の紹介記事＞

- ・「地域交流に新拠点『まちの駅近江』が開所」・新潟日報 06/11/18
- ・インタビュー：黒岩卓夫理事長、「のんびる」06/10号、パルシステム生活協同組合連合会
- ・「ささえあい生協スタート」（高見優専務理事）、新潟自治 07/1号、(社)新潟県自治研究センター
- ・紹介記事「ささえあい生協」、「青空 No.12」（しのだ昭後援会あきら会）

——編集後記——

昨年11月、新潟市で83歳の女性が同居する娘（48）に暴行され死亡するという事件がありましたが、行政や警察等の担当者と医師、弁護士などによる「市高齢者虐待防止連絡協議会」や「地域包括支援センター」などが設置されているのにそれらの連携と行政担当者の状況把握が不十分だったという報道がありました。また2月7日には三条市で、同居の長女（55）が3年間ほど前からの介護疲れからか寝たきりの義母（83、要介護度5認定）を刺殺したとして逮捕されという。

高齢者虐待防止法や児童虐待防止法に市民全員の通報義務等が明記されているほか、地域福祉の推進のため地域住民自身の協力と連帯が期待されています。ささえあい生協も、地域の中でよりいっそう力を発揮していきましょう。（U）

ささえあい生協のホームページをご覧ください（<http://www2.plala.or.jp/sasaeai/>）。